



奈良県感染症情報

令和2年 第9週(2月24日～3月1日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 病原体(ウイルス)検出情報(2月)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	6.71	(8.33)	↘	↘	↘	↓
2	感染性胃腸炎	3.68	(5.12)	↘	↘	→	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	2.21	(1.62)	→	↑	→	↘
4	水痘	0.53	(0.29)	↑	↑↑	↑	→
5	RSウイルス感染症	0.47	(0.53)	→	↗	↘	↑↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザの報告数は県内全体では減少していますが、中和保健所管内西部地域では定点あたり報告数が高い状態が続いています。引き続き、手洗いの励行、咳エチケットを心がけ、感染予防に努めて下さい。

A群溶連菌咽頭炎(A群溶血性レンサ球菌咽頭炎)の報告数が増加しています。A群溶連菌咽頭炎は、患者の咳やくしゃみによって飛び散る飛沫を口や鼻から吸い込むことで感染します。また、患者と握手・だっこなど直接接触した場合や、患者の病原体の付着した手でドアノブ・遊具・てすりなどに触れ、間接的に接触した場合にも感染することがあります。タオル・おもちゃの共用は避ける、こまめに手洗いを行うなど、感染対策を行いましょう。

◆ 病原体(ウイルス)検出情報(令和2年2月) ◆

*ウイルス分離同日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
インフルエンザ AH1pdm09	6	9			インフルエンザ(13) インフルエンザ疑い(2)
インフルエンザ B (ピクトリア系統)	1	1	1		インフルエンザ(3)
RS	1	1			RSウイルス感染症(1)※ インフルエンザ疑い(1)
エコー 30	1				RSウイルス感染症(1)※
ライノ	2	6			突発性発疹疑い(1)、急性上気道炎(1) 鼻咽頭炎(1)、咽頭炎(3)、不明熱(1) 気管支炎(1)
ライノ C		3			扁桃炎(1)、気管支肺炎(2)
パルボ B19		1			伝染性紅斑(1)
ノロ GⅡ.2		1			感染性胃腸炎(1)
GⅡ.4	2				感染性胃腸炎(2)

※重複感染

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 2 年 第 9 週 2 月 24 日 ~ 1 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	369 (6.71)	68 (4.86)	60 (4.29)	85 (7.73)	139 (13.90)	3 (1.50)	14 (3.50)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	16 (0.47)	7 (0.78)	2 (0.22)	2 (0.29)	4 (0.67)		1 (0.50)	
咽頭結膜熱	10 (0.29)	2 (0.22)	2 (0.22)	2 (0.29)	4 (0.67)			
A群溶連菌咽頭炎	75 (2.21)	15 (1.67)	17 (1.89)	20 (2.86)	21 (3.50)		2 (1.00)	
感染性胃腸炎	125 (3.68)	27 (3.00)	30 (3.33)	28 (4.00)	37 (6.17)	3 (3.00)		
水痘	18 (0.53)	4 (0.44)	3 (0.33)	4 (0.57)	6 (1.00)		1 (0.50)	
手足口病	5 (0.15)	2 (0.22)	1 (0.11)	1 (0.14)	1 (0.17)			
伝染性紅斑	12 (0.35)	6 (0.67)	5 (0.56)		1 (0.17)			
突発性発しん	8 (0.24)	4 (0.44)	2 (0.22)	1 (0.14)	1 (0.17)			
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	2 (0.06)	1 (0.11)					1 (0.50)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	2 (0.20)	1 (0.33)	1 (0.33)					
葛城定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	2 (0.33)				2 (2.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)				1 (1.00)			

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核7件(奈良市3、郡山2、中和2)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(中和1)
5類感染症	

❖ 第9週のトピックス ❖

◆IDWR 2020年第7号<注目すべき感染症>
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

<https://www.niid.go.jp/niid/ia/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/2487-idsc/idwr-topic/9446-idwrc-2007.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男			6	3	6	10	18	18	16	17	17	66	4	4	5	2		1			193	2813	
	女		1	1	5	7	15	14	18	20	16	16	39	5	4	10	2	2	1			176	2685	
RSウイルス感染症	男	1	3	3		2																9	78	
	女	1	1	4		1																	7	51
咽頭結膜熱	男			2	1		2	1														6	41	
	女			1	1	1	1	1															4	32
A群溶連菌咽頭炎	男		1	2	2	5	4	5	9	3	2	2	10		1							46	276	
	女			2		3	5	5	2	3	4	4			1							29	243	
感染性胃腸炎	男	3		10	8	7	5	4	5	1	1	1	8		9							62	787	
	女	1	6	5	10	3	8	2	3	2	1	8	1	13								63	708	
水痘	男						1		3	2	1		4									11	41	
	女									1		2	4									7	42	
手足口病	男			1	1				1													2	23	
	女			1			1															3	17	
伝染性紅斑	男			1				2	1	1			1									6	104	
	女				1	1			3	1												6	87	
突発性発しん	男		1	3	1																	5	45	
	女		1	1	1																	3	31	
ヘルパンギーナ	男																						1	
流行性耳下腺炎	男																					1	4	
	女												1									1	2	
急性出血性結膜炎	男																							
	女																					1	9	
流行性角結膜炎	男																		1			1	8	
	女																				1			
細菌性髄膜炎	男																						1	
	女																							
無菌性髄膜炎	男																						2	
	女																						1	
マイコプラズマ肺炎	男																						11	
	女				2																	2	9	
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1	
	女		1																					5

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ R2 ▲ R1 □ H30 〰 過去10年平均

